

がん検診等の申し込みがはじまります！

種類	対象年齢
胃がん検診(内視鏡検査)	50歳以上
胃がん検診(バリウム検査)	40歳以上
肺がん検診	
大腸がん検診	
肝炎ウイルス検診	
乳がん検診	40歳以上
子宮頸がん検診	20歳以上
特定健康診査	40歳～74歳
後期高齢者健康診査	75歳以上

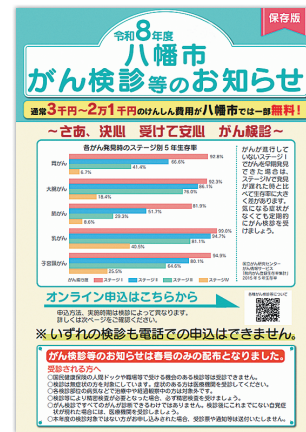
※その他、詳細は「令和8年度 八幡市がん検診等のお知らせ」をご覧ください。

通常3,000円～2万1,000円の費用が 八幡市では一部無料！

今月号に「令和8年度 八幡市がん検診等のお知らせ」を折り込んでいますので、ご覧ください。がん検診等のお知らせは今年度より年1回の配布となりました。申込方法はオンライン、健康推進課窓口、郵送(郵送ハガキ・封書)があります。オンライン申込は左記二次元コードをご利用ください。最新情報は、今後の広報やわたや市ホームページに掲載します。



また、肺がん検診の申し込みの詳細は「広報やわた(9月号)」や市ホームページに掲載します。



☑がん検診 = 保健予防係 (☎983-1117)、特定健康診査、後期高齢者健康診査 = 国保医療課 (☎983-2962)

▶がん患者の ウィッグ・胸部補装具の 購入費用を一部助成

がん患者の就労や社会参加の促進、療養生活の質の向上を目的に、対象補装具の購入費用を一部助成します。

対象者(次のすべてを満たす人)

- ①申請日時時点で6カ月以上本市に住居登録がある人
- ②がんと診断され、治療を受けたか現在受けている人
- ③がん治療に伴う脱毛がある人、または乳房切除手術を受けた人
- ④対象補装具について、過去または他の助成を受けていない人

対象補装具(助成上限額)

- ・ウィッグ(3万円)
- ・人工乳房等(3万円)
- ・補正下着等(1万円)

※各区分申請は1人1回。
※助成額は購入費用と助成上限額のいずれか低い金額。

※購入後1年以内のものに限る。

申請書類および申請方法

次の書類を健康推進課窓口を持参か郵送(〒614-8501〈住所不要〉市役所健康推進課)してください。

- ①八幡市がん患者補装具購入費補助金交付申請書兼請求書※健康推進課窓口や市ホームページから入手可。
- ②がん治療に伴う脱毛や乳房の変形を証明できる書類(がん治療に関する説明書や診療計画書、診断書など)※複数書類の組み合わせ可。診断日および治療日は1年以上前でも可。
- ③購入した補装具の領収書の原本(購入者、購入日、購入金額、購入品が分かるもの)

▶若年がん患者の 在宅療養費を支援します

若年のがん患者の人が、最期まで自分らしく安心して日常生活を送ることができるよう、在宅における療養生活を支援する事業を行っています。

対象者(次のすべてを満たす人)

- ①登録申請時およびサービス利用時において、18歳以上40歳未満の本市に住居登録がある人
- ②がんと診断され、終末期(※)を在宅で療養するため、生活の支援や介護が必要な人
※医師が一般に認められている医学的見地に基づき、回復の見込みがないと判断した状態。

③他の法令等に基づく助成等を受けていない人

補助対象(補助金額)

- ①在宅サービス(訪問介護・訪問入浴介護など)の利用料
 - ②福祉用具の貸与(特殊寝台・車いすなど)にかかる費用
 - ③福祉用具購入(簡易浴槽・腰掛便座など)にかかる費用
- ※利用または購入後1年以内のものに限る。

補助金額

- ①②利用料の合計額(上限8万円/月)に対し、9割の金額を補助
- ③購入費用(上限10万円/1人1回限り)に対し、9割の金額を補助

その他詳細は、右記二次元コードから市ホームページをご覧ください。お問い合せください。



補装具購入

在宅療養費



☑保健予防係 (☎983-1117)

▶風しんの第5期予防接種

予防接種の機会がなかった人を対象に追加的対策として実施していた「風しんの抗体検査・予防接種」事業の予防接種のみ、接種期間が令和9年3月31日まで延長されました。

対象者 次のすべてに該当する人(すでに予防接種を受けた人は対象外)
①昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生の人

②平成26年4月～令和7年3月31日に抗体検査を実施した結果、風しんの抗体価が不十分だった人
※追加的対策事業で受けた風しんの抗体価が不十分だった人には、令和7年5月頃に個別通知を発送しています。

また、令和6年6月に送付済みのクーポン券は使用できません。※事業外で抗体検査を受けた結果、抗体価が不十分だった人は保健予防係までお問い合わせください。
☑保健予防係 (☎983-1117)

▶带状疱疹ワクチン高齢者(65歳以上)の 定期接種について

令和7年度から带状疱疹ワクチンの助成が始まりました。令和8年度の定期接種対象者には、3月末に個人通知を送付しています。対象の年齢に該当し、接種を希望する人は、申し込みをしてください。

接種期間 令和9年3月31日(水)まで

対象

- ①令和8年度に65歳になる人(昭和36年4月2日～昭和37年4月1日生まれ)
- ②60歳から64歳で、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障がいがある人
- ③経過措置の対象者
次の年齢の人も対象となります。
70歳：昭和31年4月2日～昭和32年4月1日
75歳：昭和26年4月2日～昭和27年4月1日
80歳：昭和21年4月2日～昭和22年4月1日
85歳：昭和16年4月2日～昭和17年4月1日
90歳：昭和11年4月2日～昭和12年4月1日
95歳：昭和6年4月1日～昭和7年4月1日
100歳：大正15年4月2日～昭和2年4月1日

■ワクチン種別・接種方法・自己負担金

ワクチン種別	生ワクチン(ビケン)	組換えワクチン(シングリックス)	
接種方法	1回接種(免疫不全者、免疫抑制治療を受けている人は接種不可)	2カ月間隔で2回接種(通常、2カ月以上の間隔を置いて年度内に2回接種)	
自己負担金	課税世帯	3,000円	7,500円/回×2回
	非課税世帯	1,000円	2,500円/回×2回
	生活保護受給者	無料	無料

※世帯とは、住民票登録上の同一世帯。

注意事項

- ①過去に带状疱疹ワクチンに相当するワクチンを接種した人は除く。
 - ②交互接種不可(1回目生ワクチン、2回目組換えワクチンの接種は不可)
 - ③定期接種対象者が既に一部の接種を任意接種としておこなった場合は、残りの接種を定期接種として扱う(1回目は任意接種として取り扱い、2回目のみを定期接種として取り扱う)
 - ④組換えワクチンを希望する人は、2回目を年度内に接種する必要があるため、令和9年1月中には1回目の接種を済ませてください。
- ☑接種を希望する人は全員、市への申込が必要

す。接種後の費用払い戻しはできませんので、必ず事前に申し込みしてください。申込方法は、個人通知を確認してください。なお、予診票は申込受付後10日前後で発送します。

①オンライン申込

右記二次元コードを読み込み、必要事項を入力後、送信

②郵送、持参

「高齢者带状疱疹ワクチン申込書」に必要事項を記入し、〒614-8501(住所不要)市役所健康推進課に郵送または持参。
※申込書は、個人通知に同封しています。
☑保健予防係 (☎983-1117)



保健医療

MOM UP PARK 参加者募集中!

ママの健康、後回しになっていませんか?

自分のライフスタイルに合わせ、対面とオンラインでの運動・交流プログラムに参加できます。無料体験も実施中!

対象 妊娠中(安定期)・育児中のママ(お子さんも一緒に参加可)
参加費 月額550円(税込み)

5月の対面スタジオ日程

19日(火)	コナミスポーツクラブ 八幡
20日(水)	ゲンゼスポーツ 京都八幡

※時間はいずれも午前10時~11時30分。

右記二次元コードから市ホームページにアクセスし、専用ホームページから



家庭支援課 (☎983-1115)

休日応急診療所

☎983-3001(事前予約制)

診療日 日曜日・祝日・年末年始
場所 八幡園内73-3(市役所北側)
診療科目 内科・小児科
受付時間 午前11時30分~午後5時30分
診療時間 正午~

※完全予約制。必ず事前にご連絡をお願いします。

小児救急医療

次の医療機関では、休日・夜間に小児専門医が当直し、小児救急患者を診察します。

- 男山病院(☎983-0001)
毎週金曜日(祝日は除く)
午後6時~翌朝8時
- 宇治徳洲会病院(☎0774-20-1111)
24時間365日
- 京都田辺中央病院(☎0774-63-1111)
24時間365日

小児救急医療電話相談

☎#8000または☎661-5596

小児科担当看護師や小児科医師が、休日・夜間の電話相談に応じます。
相談時間 午後7時~翌朝8時
※土曜日は午後3時~翌朝8時。

救急の電話相談窓口

☎#7119または☎0570-00-7119

急な病気やケガで迷ったら、お電話ください。看護師等が相談に応じます。
開設時間 24時間365日
対象 全年齢

健康相談

保健師が健康に関する相談に応じます。相談を希望する人は窓口、または下記へご連絡ください。


保健予防係 (☎983-1117)

乳幼児健康診査等・すこやか子ども相談のご案内

家庭支援課(☎983-1115)

- ▶4カ月児健康診査 ▶10カ月児健康相談 ▶1歳8カ月児健康診査
- ▶3歳児健康診査 ▶5歳児健康診査

▶すこやか子ども相談【完全予約制】

対象・内容	申込方法	場所	5月の日程	受付時間	6月の日程
▶対象: 0歳から就学前までの乳幼児 ▶内容: 身体計測、育児相談、栄養相談 ※身体計測は2歳までが対象。	下記二次元コードからWEB申込または電話で予約のうえ、親子(母子)健康手帳を持って会場へお越しください。 	子ども・子育て支援センター(すくすくの杜) ※入口は南玄関です。	11日(月)	午前9時30分~10時30分	
		母子健康センター	21日(木)	午後1時30分~2時30分	12日(金) 午前

○対象者には、個別通知を行っています。
○転入等で案内通知が届かない人は、家庭支援課までご連絡ください。



定期予防接種について

家庭支援課(☎983-1115)

○接種を受ける際は、親子(母子)健康手帳、予診票、子育て支援医療費受給者証など接種される人の住所が確認できるものを必ず持参してください。忘れた場合は接種を受けることができません。

○通知が届かない人や転入された人、予診票を紛失された人は親子(母子)手帳等、接種履歴が分かるものを準備のうえ、家庭支援課まで申し込みください。

○市外での接種を希望する人は、必ず接種の2週間前までに家庭支援課へご連絡ください。

○長期間の入院など特別な事情により、対象年齢内に接種できなかった場合には、家庭支援課へご相談ください。

日本脳炎 平成18年4月2日~平成19年4月1日生で20歳未満の人は、第1期・第2期の接種不足回数分の接種を受けることができます。

4種混合 4種混合ワクチンの製造販売が終了となりました。4種混合ワクチン接種が完了していない場合、他のワクチンに切り替えて接種できますが、予診票の変更が必要になりますので、家庭支援課へお問い合わせください。

HPV(子宮頸がん予防) 4月1日から定期接種で用いるワクチンは9価(シルガード9)のみとなります。

RSウイルスワクチン(母子免疫ワクチン)予防接種 4月1日から、RSウイルスワクチン(アブリスポ)が定期接種となりました。3月18日までに、家庭支援課に妊娠届を提出された方には、3月中旬頃に個別通知をしております。それ以降の方については、妊娠の届出時に窓口で予診票をお渡ししています。対象の方で、予診票がお手元がない場合は、家庭支援課までご連絡ください。

対象 接種日時点で八幡市に住民登録があり、妊娠28週0日~36週6日の妊婦

※過去の妊娠時にRSウイルスワクチンを接種したことのある人も対象です。

※市外で接種を希望される人は、手続きが必要です。接種の2週間前までに家庭支援課へご連絡ください。

※各予防接種の詳細は、下記二次元コードから。



ミキハウス×八幡市×明治安田 プレママ・プレパパセミナー in八幡市役所

日時 8月1日(土) ①午前10時30分~午後0時30分、②午後2時~4時(受付は①午前10時~、②午後1時30分~)

場所 市役所5階 会議室5-1

右記の二次元コードから



家庭支援課(☎983-1115)へ

産前・産後のお悩みありませんか?

■産後ケア事業

安心して子育てができるように、乳房・授乳に関するアドバイスや育児相談を行います。



■産前・産後ヘルパー派遣事業

ご家庭にヘルパーを派遣し、家事の援助、乳幼児の育児支援、助言および相談を行います。対象者や利用方法など、詳細は二次元コードから。



家庭支援課(☎983-1115)

▶風しん予防接種の一部助成

風しんの感染拡大防止と先天性風しん症候群の発症防止対策として、予防接種費用の一部を助成します。対象 市に住所を有し、次のいずれかに該当する人

- ①妊娠を希望する女性で、かつ抗体検査等により抗体価の低い人
- ②妊娠中の女性の同居者で、抗体検査等により抗体価の低い人(妊娠中の女性の抗体価が低い場合に限る) ※抗体価が低いとは、HI価が16倍以下、あるいはEIA-IgG価8未満または、2回以上の風しんの予防接種歴および風しんの既往歴がない場合をいいます。

以下の人は対象外

- ①現在妊娠中または、その可能性がある人
- ②妊娠していないことが確定した場合に、接種が可能となります。
- ③過去に風しんワクチンまたは麻しん風しん混合ワクチンを2回以上接種した人
- ④風しんにかかったことが明らかな人
- ⑤過去にこの助成を受けたことがある人

対象期間 令和8年4月1日~令和9年3月31日接種分

申請受付期限 令和9年3月31日(水) ※郵送の場合は必着。

助成限度額 麻しん風しん混合ワクチン(MR)=7,000円、風しん単独ワクチン=4,500円

※市民税非課税世帯、生活保護世帯の人は全額助成。

※接種費用は、医療機関によって異なります。

申請に必要な書類

▶八幡市予防接種(風しん)費用助成申請(請求)書▶接種した人の風しん

の抗体価が低いことがわかるもの(抗体検査結果票、風しんの抗体価が記載されている親子(母子)健康手帳など)の写し▶接種したことがわかる領収書原本(接種年月日、接種したワクチン名、支払額、医療機関名、領収印が明記されているもの)▶接種した人が妊婦の同居者の場合は、以下の書類も必要です

▶同居している妊婦の親子(母子)健康手帳の、子の保護者のページの写し▶同居している妊婦の抗体価が低いことがわかるもの(抗体検査結果票、風しんの抗体価が記載されている親子(母子)健康手帳など)の写し▶同居している妊婦と住民票上の住所が同じであることがわかる同居人の書類(運転免許証、マイナンバーカードなど)の写し

申請方法 医療機関に費用を全額支払い後、上記書類を家庭支援課へ持参または郵送(申請用紙は、家庭支援課と市ホームページから入手可) 家庭支援課(☎983-1115)

▶元気アップ体操教室

場所・日時	
①	文化センター 5月11日、18日、25日。各日、月曜日。午後2時30分~4時
②	地域包括ケア複合施設YMBT 5月11日、18日、25日。各日、月曜日。午前10時~11時30分 5月12日、19日、26日。各日、火曜日。午後2時~3時30分

参加費 1回500円(初回は参加費無料。お得なパスポートもあります)

初回参加時は、下記問い合わせ先まで電話でお申し込みください。

NP法人元気アップAGEプロジェクト(☎080-4242-4734)